

第31回三重県作業療法学会 一般演題募集のご案内

学 会 長：青木佑介

実行委員長：八原大輔

昨年度中止になりました第31回三重県作業療法学会を令和3年3月7日(日)に開催します。つきましては、会員の皆様から一般演題を再募集します。三重県学会での発表を通じ情報交換・意見交換等していただきたいと存じます。

多数のご応募をお待ちしております。

I. 応募資格

- ・一般社団法人三重県作業療法士会会員(会費納入者)であり、一般社団法人日本作業療法士協会会員に限り
ます。

II. 演題・抄録原稿受付期間

演題・抄録受付期間

2020年10月20日(火) 9:00 ～ 12月18日(金) 17:00まで

(場合により、期間を延長することがあります。)

III. 応募内容と発表形式

1) 応募内容

- ・今学会テーマは「生活を支えるEBOTとNBOTの実践」です。日頃、臨床で実施している作業療法を
発表し、作業療法の発展に寄与していただきたいと思います。
- ・演題登録は一人一演題に限ります。
- ・演題は必ず一つの演題で完結してください。同一学会で「その1」、「その2」と連動するもの(類似したも
のを含む)は、審査および学会運営に支障をきたすので認められません。これについては厳正に対処いたし
ますのでご注意ください。

2) 発表形式

- ・動画配信での発表となります。(発表時間約7分の予定です)
- ・全てパソコン(Windows版Microsoft PowerPoint)を用いて作成して頂きます。
- ・動画作成方法は後日ご案内します。

IV. 演題内容に関わる倫理的事項について

1) 対象者の同意について

本文中に倫理的配慮について記載してください。特に対象者の同意についての記載は必須です。

2) 最大限倫理的な配慮を行うこと

研究の計画・実行・分析・演題作成などの過程において、個人の尊厳、人権の尊重などの倫理的配慮を十分
に行ってください。また、各大学・病院などに倫理審査委員会がある場合は、審査を受けた旨を記載してくだ

さい。

3) 著作権などへの配慮

他の著作物からの引用を行うときには、本文中に出典の著者と発行年数（フルネーム，西暦）を明記し，著作権を侵害しないように注意してください。

4) 学会長の要請に対する協力について

学会長から，演題内容に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合があります。その場合はご協力お願いします。

V. 応募方法

1) 応募方法

- ・ E-Mail での応募となります。
- ・ 抄録原稿受付期間中に「**演題登録申込書**」と「**抄録原稿**」をご記入いただき mail 添付にてお申し込みください。

※抄録原稿の作成については，別紙「**抄録作成上のお願い**」を参照してください。

※本学会は**演題申込書と抄録は同時申し込み**としています。お間違いの無いよう，宜しく願いいたします。

2) 申し込み先

- ・ E-Mail : mieotgakkai@yahoo.co.jp
- ・ 記載項目：件名：「三重県 OT 学会演題申込」（無題の場合は，迷惑メールと判断します。）
- ・ 添付書類：タイトルは「演題登録申込書」，「学会抄録」

VI. 演題審査基準

三重県作業療法士会ホームページの規約関連ページにある，「**演題可否決定の手引き**」ならびに「**演題審査要領**」にてご確認ください。

VII. 演題採択結果の通知

最終的な「**演題採択結果の通知**」は，募集締め切り後の査読後に査読結果と共に電子メール又は郵送にて送付します。

VIII. その他ご案内

- ・ 演題発表者には生涯教育制度基礎ポイント，学会参加（2ポイント），発表加算（2ポイント）付与します。
- ・ 三重県作業療法士会学会誌は，ISSN 登録をしておりますので，日本作業療法士協会の事例報告登録制度の代替手段ともなります。手続きは各自で行ってください。
- ・ 三重県作業療法学会で事例報告として筆頭発表した場合，現職者共通研修「事例報告」を履修となります。手続きは各自で行ってください。